

# サン・プラント工業株式会社

## 顧客ニーズに応じて

## あらゆる食品加工装置を提供

海外発注可  
納期相談  
企画力自信有  
オンライン見積  
メイドインジャパン  
試作可小ロット



展示会で食品加工装置をPR

### 業務内容

### 食品製造に必要な装置一式を品揃え

冷凍食品や総菜を製造する食品加工機械を設計、製作する。サン・プラント工業の業務内容を一口で言うとうるが、つくる機械の種類は多岐にわたる。たとえばコロツケを加工する装置であれば、生地を成形するフォーミングマシンから、衣付けやパン粉付けを行うそれぞれの工程のバターリングマシン、揚げるためのフライヤーなど一連の工程に必要な装置を揃えている。粉の補給機やミキサー、集じん機、油タンクなどの周辺装置も提供している。「サンマックス」ブランドで全国の加工食品メーカーに装置を販売、中国、台湾、タイにも進出している。装置の製造は北陸工場（石川県白山市）で一手に行っている。



実際の揚げ具合をテスト（電気フライヤー）

### 強み

### 一品ごとに異なる仕様注文に対応

食品加工装置は、作る食品によって仕様が異なり、同じ食品でもメーカーによって一品一品仕様がかわってくる。同社でも主要な装置のカタログは用意しているが、細かい部分は顧客の注文に応じた特別仕様になければならない。また食品メーカーが新製品を開発する場合は、それに応じた機能を装置に盛り込む必要がある。困難な注文も少なくないが、下川欣一社長は「顧客からいただいた話は断るな」と

### 顧客満足

### 設計から試運転まで責任を持つ

社員に厳命し、少々の無理をしても顧客の注文に応える姿勢を貫いている。顧客満足を追求める同社は、注文を受けてから装置の設計、製造、納品、据付までにとどまらず、試運転まで責任をもって遂行する。開発、設計時には北陸工場内でラボテストを繰り返す。いずれも顧客が作りたい食品を確実に製造できる装置を提供するためだ。下川社長は「機械づくりは子育てと同じ。親（作り手）が魂を込めて向き合わなければ、トラブルが生じてしまう」と社員に誠意を尽くすよう命じている。もちろん納期は最優先しなければならない。顧客が新商品を発売する時期は決まっているため、それに合わせて装置を万全に仕上げなくてはならない。顧客に目的を達成してもらうために、その手段である機械を一生懸命に作り上げることを徹底している。

### 今後の展望

### 食品加工装置一筋

食品加工装置の受注は、生活に欠かせない食品を製造するとあって好不況の波を受けにくく安定している。このため下川社長は「創業以来蓄積してきた食品加工装置に関するノウハウを生かし、根本は変えない」と今後も食品加工装置一筋で歩んでいく考えを口にしている。ただ今までの装置をそのまま売り続けるわけではない。顧客の注文に応じた仕様で提供するといえ、カタログに掲載している標準機のモデルチェンジを順次実施、更新需要を取り込んでいく。

## COMPANY PROFILE

## サン・プラント工業株式会社

大阪26

大阪26

ISO 9001

### 当社の歴史

石川県出身の父・下川克介が食品加工機械の販売会社として昭和44年に創業しました。その後、工場を取得して食品加工機械の設計から製造、販売、据付まで一貫して行える体制を構築。特に冷凍食品の加工に強みを持ち、冷凍食品市場の拡大とともに成長してきました。

さまざまな食品を手作りと同様に加工できる装置を製造する技術を持ち、あらゆるニーズに応えます。

代表取締役 下川 欣一さん



### ■主な事業内容

食品加工機械の設計・製作・据付

### ■主な取引先（納入先）

冷凍食品メーカー、総菜・パン・菓子製造業者

住所／〒570-0011  
守口市金田町  
3-39-11  
TEL／06-6902-2943  
FAX／06-6902-2986  
創業／昭和44年6月  
設立／昭和46年12月  
資本金／5,000万円  
従業員／90名

<http://www.sunmax.jp>